

堺泉北港(基幹的広域防災拠点)から八代市への緊急物資等の輸送

令和 2年7月4日に発生した九州南部の記録的大雨による被災地に、近畿地方整備局は「九州地方の災害支援」のため 近畿圏臨海防災センター(堺市)から被災地(博多港湾・空港整備事務所を經由して熊本県八代市)へ向け、緊急支援物資輸送を実施しました。緊急支援物資(発電機、飲料水、保存食、テント、毛布、コードリール、ブルーシート)を積載した車両は、7月4日に近畿圏臨海防災センターを出発し、同日に博多港湾・空港整備事務所に着、積替作業の後、7月5日に熊本県八代市に届けられました。

尚、九州地方への緊急支援物資輸送にあたっては、「災害時における緊急支援物資輸送等に関する協定書」に基づき、株式会社サカイ引越センターに出動要請しました。引き続き、様々な災害支援に対応できるよう近畿圏臨海防災センターでは準備を整えていきたいと願います。

※今回の緊急支援物資輸送は被災地と調整して実施したもので、近畿圏臨海防災センターは外部からの救援物資の受け付けは行っておりません。

出発 : 7月4日(土)

堺泉北港(基幹的広域防災拠点)



緊急支援物資 積み込み

中継 : 7月4日(土)

博多港湾・空港整備事務所



事務所での積み替え

到着/引き渡し : 7月5日(日)

八代市役所



八代市役所に到着、引き渡し



九州地方整備局に向け出発



八代市役所へ向け出発



引き渡し後の緊急物資(発電機)